

(別紙)

令和6年度障害福祉分野の介護テクノロジー導入支援事業 (ICT導入事業) 事業報告書

自治体名

長野県

【基本情報】

フリガナ	シャカイブクシホウジシ ミヨマトシヤカイブクキョウキ カイ
法人名	社会福祉法人 御代田町社会福祉協議会
フリガナ	ミヨマトシヤカイブクキョウキ ヲウジヨ
事業所名	御代田町やまゆり共同作業所
提供サービス (複数のサービスを提供している場合は、主たる1つのみ選択)	
就労継続支援B型	
職員数 (常勤換算数) 【「全職員の月間勤務時間数」/「常勤職員の月間勤務時間数」にて算出 (産休・育休、休職は除く)】	8.2人
ICT機器等導入完了日	令和 7年 3月 31日

※行・列の追加は行わないでください。

(1) 事業の実施以前における当該事業所のICT機器等の導入・活用状況

業務内容	ICT機器等の導入・活用状況
支援記録の作成	③ICT機器等を導入している (多くの事務作業が電子化されている)
職員間の情報伝達・情報共有	①ICT機器等を導入していない (紙中心で事務作業を行っている)
請求業務	③ICT機器等を導入している (多くの事務作業が電子化されている)
勤怠管理	③ICT機器等を導入している (多くの事務作業が電子化されている)
シフト表作成	①ICT機器等を導入していない (紙中心で事務作業を行っている)
給与業務	③ICT機器等を導入している (多くの事務作業が電子化されている)

※「業務内容」に応じ、ICT機器等の導入・活用状況を選択してください。

- ①ICT機器等を導入していない (紙のみで対応)
- ②一部、ICT機器等を導入・活用している (紙とICT機器等に対応)
- ③ICT機器等を導入・活用している (全てICT機器等に対応)

(2) 事業実施によるICT機器等の導入状況

ICT機器等の種別	導入目的	製品名	台数	備考
①パソコン	①作業の迅速化	サーフェスラップトップゴ-3	1	
③タブレット	②情報の共有化	シャオミ Miaomi Pad6	5	
④インカム	①作業の迅速化	特定小電力トランシーバー DJ-PX31S	2	

※「ICT機器等の種別」については次の中から選択し、その種別ごとに導入目的、製品名、台数等を記載してください。

- ・情報端末等・・・①パソコン、②スマートフォン、③タブレット、④インカム
- ・ソフトウェア・・・⑤記録・情報共有・請求関連業務ソフト、⑥勤怠管理・シフト表作成・人事給与関連業務ソフト
- ・通信環境機器・・・⑦Wi-Fi・ルーター

なお、「⑧その他」を選択した場合には、「備考欄」に、ICT機器等の種別を記載してください。

※「導入目的」については、次の中から特に該当する番号を選択してください。

- ①作業の迅速化 (支援記録の作成など)
- ②情報の共有化 (職員間の情報伝達・情報共有など)
- ③業務の統合化 (請求業務、勤怠管理、シフト表作成、給与業務など)
- ④その他

なお、「④その他」を選択した場合には、「備考欄」に、導入目的を記載してください。

(3) 事業を活用して改善を図った業務におけるICT機器等の導入前後の業務時間、作成文書量の状況

① ICT機器等導入前の業務時間内訳

業務内容	業務従事者数	発生件数		C.1件当たりの平均処理時間	年間業務時間 D (B×C)	1人あたり業務時間 (D/業務従事者数)	備考
		A.ひと月当たり発生件数	B.年間発生件数 (A×12)				
支援記録の作成	8人	600件	7,200件	3分	360時間	45時間	
職員間の情報伝達・情報共有	8人	300件	3,600件	2分	120時間	15時間	
請求業務・勤怠管理・給与業務等	8人	600件	7,200件	3分	360時間	45時間	
			0件		0時間	#DIV/0!	
			0件		0時間	#DIV/0!	
		1,500件	18,000件	8分	840時間	#DIV/0!	

※「具体的な業務内容」については、①支援記録の作成、②職員間の情報伝達・情報共有、③請求業務、④勤怠管理、⑤シフト表作成、⑥給与業務、⑦その他から選択してください。
なお、「その他」を選択した場合には、「備考欄」に、業務内容を記載してください。

以下の※1及び※2については、ICT機器等導入前の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※1>A. ひと月当たり発生件数の算出方法

1人の職員に対して1週間の回数を計測し、計測した回数を従業者数と4週を掛けて発生件数を算出しました。

<※2>C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

1人の職員に対して1週間の時間を算出して、1週間の件数を割った時間になります。

② ICT機器等導入後の業務時間内訳

業務内容	業務従事者数	発生件数		C.1件当たりの平均処理時間	年間業務時間 D (B×C)	1人あたり業務時間 (D/業務従事者数)	備考
		A.ひと月当たり発生件数	B.年間発生件数 (A×12)				
支援記録の作成	8人	600件	7,200件	2.5分	300時間	38時間	
職員間の情報伝達・情報共有	8人	300件	3,600件	1分	60時間	8時間	
請求業務・勤怠管理・給与業務等	8人	600件	7,200件	3分	360時間	45時間	
			0件		0時間	#DIV/0!	
			0件		0時間	#DIV/0!	
		1,500件	18,000件	7分	720時間	#DIV/0!	

※「具体的な業務内容」については、①支援記録の作成、②職員間の情報伝達・情報共有、③請求業務、④勤怠管理、⑤シフト表作成、⑥給与業務、⑦その他から選択してください。
なお、「その他」を選択した場合には、「備考欄」に、業務内容を記載してください。

以下の※1及び※2については、ICT機器等導入前の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※1>A. ひと月当たり発生件数の算出方法

1人の職員に対して1週間の伝達回数を計測し、計測した回数を従業者数と4週を掛けて発生件数を算出しました。

<※2>C. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

1人の職員に対して1週間の時間（移動時間や伝達時間）を算出して、1週間の件数を割った時間になります。

年間業務時間削減率 (%)

14.3%

※以下のICT機器等導入前・後の作成文書量は、該当する文書がある場合に記載してください。

③ ICT機器等導入前の作成文書量

作成文書	作成文書量	
	A.ひと月当たり	B.年間作成文書量 (A×12)
支援記録文書	100ページ	1,200ページ
		0ページ
	100ページ	1,200ページ

④ ICT機器等導入後の作成文書量

作成文書	作成文書量	
	A.ひと月当たり	B.年間作成文書量 (A×12)
支援記録文書	50ページ	600ページ
		0ページ
	50ページ	600ページ

年間作成文書削減率 (%)

50.0%

(4) ICT機器等の導入効果

① 事業所におけるICT機器等導入の推進方法

事業所会議内にて意見を出し合う機会を作り、その時に記録業務及び情報共有の課題が挙がった。法人内で業務改善委員会があり、そこで課題の抽出を行い、課題に対しての対応の検討を行いました。記録業務に関しては、台数の問題で入力できない職員がいる課題なので、台数増加に対応する検討結果になりました。情報共有については、移動時間等の身体的負担等の課題だったため、インカムの導入の提案を行い、事業所内でインカムの導入の方向性になりました。他事業所ですでにインカムを導入していたので、インカム経験職員を派遣して操作方法や研修を行い、導入を進めました。

※事業所において、ICT機器等の導入をどのように進めたか（事業所内の推進体制、外部への相談など）を記載してください。

また、事業所にICT機器等の導入にあたり工夫した点、苦勞した点がありましたら、その点も記載してください。

② ICT機器等の導入による業務の変化（複数選択可）

情報端末導入による効果	
<input checked="" type="checkbox"/>	1 支援記録の作成に要する時間が減った。
<input type="checkbox"/>	2 支援現場や外出先で支援記録の作成ができるようになった。
<input checked="" type="checkbox"/>	3 インカム等の導入により、職員間の情報伝達や職員の移動負担が軽減した。
<input type="checkbox"/>	4 利用者の情報を一元管理できるようになった。
<input type="checkbox"/>	5 その他の効果があった。
<input type="checkbox"/>	6 効果がなかった。

※「その他の効果があった」を選択した場合には、その内容を記載してください。

--

ソフトウェア導入による効果	
<input type="checkbox"/>	1 支援記録の作成に要する時間が減った。
<input type="checkbox"/>	2 支援現場や外出先で支援記録の作成ができるようになった。
<input type="checkbox"/>	3 利用者の情報を一元管理できるようになった。
<input type="checkbox"/>	4 記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行えるようになった。
<input type="checkbox"/>	5 勤怠管理、シフト表作成等の業務を一気通貫で行えるようになった。
<input type="checkbox"/>	6 その他の効果があった。
<input type="checkbox"/>	7 効果がなかった。

※「その他の効果があった」を選択した場合には、その内容を記載してください。

--

③ ICT機器等の導入による業務効率化及び職員の業務負担軽減の状況

パソコン及びタブレットの増加により、当日の職員数分の台数が稼がれたため、その場で入力することができたため2度手間や記入漏れがなくなりました。また、インカムについては移動時間がなくなったため、身体的負担の軽減や情報の共有がスムーズに効率化されました。

※ICT機器等の導入により、どのような業務改善ができ、どのような業務効率化が図られたのか、また、職員の業務負担軽減にどのような効果があったのか、具体的に記載してください。

④ ICT機器等の導入による業務効率化で確保できた業務時間の活用方法

短縮できた時間については、通常の就労支援の生産作業の取組に職員を充てる時間が増えたので、利用者に寄り添いながら支援を行うことができました。

※ICT機器等の導入により、業務効率化で確保できた職員の業務時間について、他のどのような業務に活用できたかなど、具体的に記載してください。

(5) ICT機器等の導入による費用面での効果

ICT機器等の導入による費用の縮減	無
-------------------	---

※ICT機器等の導入による費用の縮減が「有」の場合、以下についても回答をお願いします。

縮減額（円）	
職員の質上げ等への充当	
その他職場環境の改善への充当（※1）	
サービスの質の向上に係る取組への充当（※2）	

（※1）「その他職場環境の改善への充当」の内容について、具体的に記載してください。

--

（※2）「サービスの質の向上に係る取組への充当」の内容について、具体的に記載してください。

--